

ご意見の内容及びご意見に対するご回答

意見提出元 : EnVerv Inc.

No	該当箇所	ご意見の内容	ご回答
1	<p>EnVerv 社は、御社の AMI 導入案件に有力な技術候補として PLC の実行可能性に関連した II-1,II-2, II-3 項目について意見を申し上げさせて頂きたいと思いをします。</p>	<p><意見内容></p> <p>EnVerv社では、御社が導入を計画されているAMIに対して、ナローバンドPLC(EnVerv社製 G3,Prime, 4G PLC対応チップ)を含むPLC技術が最もコスト効果のあるソリューションと考えています。</p> <p>ナローバンドPLCは、PLCを幅広く導入可能にするソリューションであり、その結果、他方式と比較して1/3-1/4の導入コストを実現出来る と考えております。</p> <p>また、ナローバンドPLCは、複数方式のAMI環境において他方式との共存が可能です。</p> <p>同封のプレゼンテーションにて、実環境での一例としての複数独立機関による日本国内及び他国でのテスト結果と共に、EnVerv社ナローバンド PLCのシステム概要を御説明させて頂きます。</p> <p>我々は御提案と同様に、定量的及び品質観点に関しても御提示させて頂く考えです。</p> <p><理由></p> <p>今日まで全世界におけるAMI導入のほとんどが、下記のいくつかの面において達成出来ておりません。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 正確で扱いやすいAMIネットワークの構成における複雑度 2. ネットワークの能力及び収容数の過大評価 3. ネットワークにかかるコストの過小評価 <p>米国でのRFメッシュの導入は、公共事業者、政府機関省庁、ベンダー、顧客による評価に基づく、多くの場合期待を下回る結果となっていると考えております。</p> <p>評価計画は予算外とされる事が多く、結果として予算超過を引き起こす事があります。</p> <p>AMIの導入において何度となく発生する想定または計画されていない技術コストの計上により、実際の導入/運用コストと予算に多大な差が生じ うる可能性があります。</p>	<p>いただいたご意見については今後の通信方式選定時に参考にさせていただきます。通信方式の選定においては、コスト、技術の優位性、今後の普及や長期利用の見込み等の見極めが重要となるため、確立された標準規格の採用を原則として、今後、RFP と技術実証により詳細に評価する予定です。</p> <p>なお、PLC 方式については、既存配電設備への影響の有無等を含め検討していきたいと考えております。</p>

	<p>包括的な協調技術及びコスト比較無しに、AMIネットワークにかかるコストを精査することは難しいのでは無いかと考えています。</p> <p>EnVerv社では、御社のAMIネットワークに適切な価値を御提供させて頂けると確信しております。</p> <p>我々は、どの様に管理可能な導入コストにて最先端技術ネットワークの導入に御協力出来るかを、御社及び御社協力会社様に対して御理解頂くため、更なるテストへの御協力及び我々の技術に関する御説明を御提案させて頂きます。</p>	
--	---	--